

**参加費無料**  
定員100名(先着順)

# 蓄熱×ヒートポンプ =スマート空調・給湯システム

- 電力ピークの削減や熱の回収・再利用、災害時にも役立つ蓄熱
- 投入されたエネルギーの数倍もの熱エネルギーを取り出すヒートポンプ
- ◆有識者をはじめ第一線でご活躍の講師陣
- ◆蓄熱×ヒートポンプのスマート空調・給湯システムの最新技術を紹介



主催：  
一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

協賛：20団体 <<順不同>>  
 (公社)空調和・衛生工学会、(一社)建築設備技術者協会、  
 (一財)建築環境・省エネルギー機構、(一財)建築保全センター、  
 (一社)建築設備総合協会、(公社)全国ビルメンテナンス協会、  
 (一社)日本設備設計事務所協会連合会、電気事業連合会、  
 (一社)公共建築協会、(一社)日本冷凍空調設備工業連合会、  
 (一財)省エネルギーセンター、(公社)日本冷凍空調学会、  
 (一社)電気設備学会、(一社)日本ビルメンテナンス協会連合会、  
 (一社)日本建築学会、(公社)ロングライフビル推進協会、  
 (一財)日本建築センター、(一社)日本冷凍空調工業会、  
 (一社)日本ビルエネルギー総合管理技術協会、  
 (国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構

**2017**  
**10/20(金)**  
**13:00~16:30**  
**12:30受付開始**

**会場**  
北海道経済センター 8階  
Bホール  
北海道札幌市中央区北1条西2丁目

**アクセス**  
JR札幌駅南口より徒歩10分

**予定プログラム**

1. 「蓄熱システムとコミッショニング」  
東京大学 大学院工学系研究科建築学専攻 教授 **赤司 泰義 氏**
2. 「省エネルギー政策とヒートポンプ・蓄熱システムの最新動向」  
一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 蓄熱技術部 部長 **和田 誠 氏**
3. 「小諸市低炭素まちづくりに向けた官民一体プロジェクト」  
株式会社 石本建築事務所 設計監理部門 環境グループ 兼 環境統合技術室 次長 **関根 能文 氏**
4. 「群馬県立自然史博物館における省エネルギー改修」  
日本ファシリティ・ソリューション株式会社 技術本部 エンジニアリング第二部 主任技師 **野村 太郎 氏**

本セミナーは建築CPD運営会議が運営している建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度の対象となります。CPD記録をご希望の方は参加者ID(建築士登録番号もしくは建築設備士番号でも可)を確認の上、セミナー当日受付にてお手続き下さい。

●参加申込書 参加ご希望の方はWEB(<http://www.hptcj.or.jp/>)のセミナー申込フォームからお申込みいただくか  
 10/16締切 下記に必要事項をご記入の上、FAX：03-5641-4501宛にお送りください。後日、受講証を発行いたします。

平成29年度 電力負荷平準化・省エネルギー社会実現セミナー

ご芳名			MAIL		
ご所属	会社名		業種	<input type="checkbox"/> 官公庁	<input type="checkbox"/> 各種団体
	部署名			<input type="checkbox"/> ゼネコン	<input type="checkbox"/> サブコン
	連絡先	(〒 )	役職	<input type="checkbox"/> メーカー	<input type="checkbox"/> エネルギー
				<input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> その他
			TEL:( )	-	
			FAX:( )	-	

●問い合わせ先 一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 蓄熱技術部 セミナー事務局 TEL:03-5643-2403 札幌 (10/20)  
 (※ご記入いただいたお客さまに関する情報は、セミナーの応募者の把握、受講証発行およびセミナー協賛各社に必要な範囲で開示・提供する場合のみにご利用させていただき、第三者(当センターと契約を締結した業務委託先を除く)に開示・提供を行いません。)